

市川市立図書館のメールマガジンをお送りいたします。

「メールでのサービス」で配信をご希望された方へお送りしています。

□ ■ □ -----
■ □ ■ 市川市立図書館メールマガジン 第 148 号 2018.6.20
□ ■ □ -----

日本の近代文学を代表する作家太宰治は、『走れメロス』『お伽草紙』『斜陽』『人間失格』など多くの作品を遺しましたが、1948（昭和 23）年 6 月 13 日に玉川上水（三鷹市）へ入水し、自身の誕生日である 6 月 19 日に遺体が発見されました。

太宰晩年の短編小説『桜桃』の名にちなんで「桜桃忌（おうとうき）」と名付けられた 6 月 19 日には、太宰の墓がある三鷹市の禅林寺に今なお多くのファンが参拝に訪れるそうです。

没後 70 年となる今年、改めて「太宰治」を読み返してみませんか？

市川市の図書館で本をご利用いただくのはもちろんですが、全国のボランティアが運営する電子図書館「青空文庫」(<http://www.aozora.gr.jp/>)にも現在 273 の作品がアップされており、インターネットの市川市図書館蔵書検索でも調べることができるようになっていますので、併せてご利用ください。

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/info/1016.html>

■ ■ 図書館からのお知らせ □ -----

◆ YA イメージキャラクター大募集！！

中央図書館にある中学生・高校生向けのコーナー「Young Adult コーナー（YA コーナー）」の PR をしてくれるキャラクターを募集しています！

採用されると、図書館から発行される Young Adult 通信に掲載されるほか、缶バッジや、ブックカバーに使用されるなど、YA コーナーのイメージキャラクターとして市川市の図書館 PR のために活躍してもらいようになります！

<応募> 応募作品は中央図書館のインフォメーションカウンターか、子どもとしょかんにもってきてください（応募用紙は中央図書館にあります）。

<注意事項>

- 1)応募は、10代の方に限定します。
- 2)応募者本人が作った未発表の作品に限ります。
- 3)応募作品の著作権は中央図書館に帰属します。
- 4)大賞作品は、中央図書館・YAコーナーにて9月7日に掲示して発表します。図書館ホームページでもお知らせします。
- 5)製作者はペンネームかイニシャルで発表します。(学校名を公表することがあります)
- 6)応募作品の返却はいたしません。

<〆切>7月29日(日)

〇8月1日から8月31日の間、佳作作品をYAコーナー・こどもとしょかんにて掲示し、図書館来館者の投票により大賞を決定します！！

◆Yサポ (YAサポーター) 大募集!! (通年募集)

10代の皆さん！市川の図書館・YAコーナーをPRするお手伝いをしてくれませんか？本のPOP・しおり・帯・ポスター製作、図書館のおすすめポイント紹介(写真やインスタ)、イベントのお手伝い・企画、YA通信号外号発行、YAルームの飾りつけなど、やってみたいことなんでもOKです(応相談)。

<活動日時>あなたの都合のよい日で！

<場所>市川市中央図書館 Young Adult ルーム

<対象>10代の皆さん

<定員>個人、友達同士、グループでなど何人からでも参加OK。

<申込み方法>活動希望日より1週間くらい前までに中央図書館YA(ワイエー)担当まで(中央図書館インフォメーションカウンター・こどもとしょかんカウンターにきていただくか、もしくは電話(047-320-3346)でお申込みください。

■ ■ テーマ展示 □ -----

◆「食の力」(中央図書館/6~7月)

生きる上で欠かせない“食べる”ということ。

今回の特集展示では、「食で健康をつくる」「食を楽しむ」「食を大切にする」の視点から、食の力を感じることができる資料を集めました。

また、市民一人ひとりの健康で豊かな食生活の実践を支えるために市川市が行っている取り組みについても紹介します。

あらためて「食」について考えてみませんか？

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/info/1215-2018.html>

○中央図書館特集展示連携講座「だしの力（ちから）」を開催します！
ヘルシーでおいしい和食の良さが世界的に注目されています。
そんな和食に欠かせないのがだし。いま、だしはその旨味だけでなく、
さまざまな健康効果を持つ食材として注目を集めています。
今回の講座では、実際に試飲を行いながらだしの効能について学びます。
＜開催日時＞7月24日（火）午後2時～午後3時30分
＜場所＞生涯学習センター（メディアパーク市川）地下集会室
＜講師＞大石恭子氏（和洋女子大学家政学部家政福祉学科准教授）
＜対象＞一般
＜募集人員＞25名（先着順）＊7月7日（土）より受付開始
＜申込み方法＞中央図書館インフォメーションカウンターにてお申込み
ください。
＜参加費＞無料

○展示の本からいくつかご紹介します。

◇『栄養「こつ」の科学：カラダと健康の疑問に答える』佐藤秀美／著
（柴田書店 2010）

どうしてお腹が空くのかという基礎的なことから、何にどんな栄養が含まれているか、その栄養を生かす食べ合わせといった専門的なことまで知ることができる本です。

135問のQ&A形式で読みやすく書かれており、言われてみれば気になる様々な疑問を解決することができます。

自分が食べているものをしっかりと認識し、食で健康をつくるための助けになる一冊です。

◇『英国一家、日本を食べる』マイケル・ブース／著，寺西のぶ子／訳
（亜紀書房 2013）

イギリス人一家4人が、3ヶ月かけて日本各地を食べ歩いた体験記です。
いわゆる日本料理だけでなく、お好み焼き、ちゃんこ鍋、博多ラーメンなど幅広い料理について、詳しい食の知識を交え、ユーモアのある文章で描写しています。

日本人が普段あまり意識していないような視点から、料理や日本の特徴を洞察しており、日本の食文化を見直すきっかけにもなる本です。

◇『世界から飢餓を終わらせるための 30 の方法』ハンガー・フリー・ワールド／編，勝俣誠／監修（合同出版 2012）

世界では十分な食料が生産されているのですが、6人に1人が飢餓に苦しみ、12秒に1人が命を落としています。飢餓が生じる背景は、時代の変化とともに複雑になっています。

どうしたら飢餓を終わらせることができるのか、本書は多様な面から分析し、現状や課題をわかりやすくまとめています。食料の無駄を減らすために私たちができることや、飢餓から人々を救うためにできる簡単なボランティアなどの具体的な方法も紹介されています。

■ ■ こどもとしょかんからのお知らせ □-----

◆2018年5月より、こどもとしょかんでミニ展示「きょうはなんの日」を行っています。

これまでの例をあげると、「憲法記念日」「アイスクリームの日」など。今後は「オリンピック・デー」「月面着陸の日」などを予定しています。こどもとしょかんカウンターで展示していますので、ご来館の際にはぜひチェックしてみてください。

◆ひょうたんテーブルでトマトの小展示を行っています。トマトに関する知識の本や絵本を集めました。

また、ミニトマトの苗を栽培し、晴れた日には日光にあてるなどしていますが、順調に生育し、実をつけるでしょうか。今後の生育をお楽しみに。

.....
◇メールマガジンの登録・解除はこちら

<https://opac.city.ichikawa.chiba.jp/winj/opac/top.do>

◇このメールは自動配信されています。このアドレスに返信いただいても内容の確認およびご返答ができません。ご了承ください。

市川市中央図書館

〒272-0015 千葉県市川市鬼高 1-1-4 047-320-3346
